

令和 8 年 2 月 4 日
国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

工事発注手続きについて

～「R 7 甲府出張所非常用発電設備更新工事」の発注手続きを行います～

甲府河川国道事務所が発注する「R 7 甲府出張所非常用発電設備更新工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R 7 甲府出張所非常用発電設備更新工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 余裕期間制度（フレックス方式）
4. 機器単体費の提示
5. 配置予定技術者の専任を要しない期間

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 甲府河川国道事務所

電話：055-252-5491（代表） メールアドレス：ktr-koho-koufu@mlit.go.jp

副所長（道路） 下平（しもだいら）

建設専門官 山谷（やまや）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R 7 甲府出張所非常用発電設備更新工事
- (2) 工事場所：山梨県甲府市富竹2丁目3-12 甲府出張所
- (3) 工 期：全体工期 契約締結の翌日から令和9年5月31日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：受変電設備工事
- (6) 工事内容（概要）：

発電設備（50KVA）	1台
発電設備設置	1台
発電設備撤去	1台

工事概要図

R 7 甲府出張所非常用発電設備更新工事

【位置図】



【現地状況】



【発電設備 撤去・新設】

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「山梨県内に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業」から、地域要件を設定せず「建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業」に拡大します。

3. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和9年5月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

4. 機器単体費の提示

本工事は、非常用発電設備に係る機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

5. 配置予定技術者の専任を要しない期間

本工事は、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任（監理）技術者の専任を要しないものです。

《スケジュール》

○入札公告、入札説明書交付	：令和8年2月 4日（水）
○技術資料等の提出期限	：令和8年2月19日（木）
○入札書、工事費内訳書の提出期限	：令和8年3月13日（金）
○開札日	：令和8年3月17日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 総合評価落札方式・企業実績評価型
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

